

定期作況報告

(第2号 平成11年6月20日現在)
北海道立上川農業試験場

1. 気象概況

5月下旬：最高気温は平年より0.6℃低く、最低気温は平年より0.8℃高かった。降水量は平年より30mm多かった。降水日数は平年より1日多かった。日照時間は平年より1.8時間少なく、平年対比97%であった。夏日（最高気温25℃以上）は3日間であった。

6月上旬：最高気温および最低気温は平年より各々3.1℃、0.8℃高かった。降水量は平年より15mm少なかった。降水日数は平年より1日少なかった。日照時間は平年より18時間多く、平年対比139%であった。夏日は4日間であった。

6月中旬：最高気温および最低気温は平年より各々1.6℃、1.1℃高かった。降水量は平年より7mm少なかった。降水日数は平年より2日少なかった。日照時間はほぼ平年並みであった。夏日は4日間であった。

5月下旬から6月中旬までの気象は表1のとおりである。

表1 気象

調査項目	5月下旬			6月上旬			6月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
最高気温(℃)	18.8	19.4	▲0.6	22.5	19.4	3.1	23.4	21.8	1.6	21.6	20.2	1.4
最低気温(℃)	8.5	7.7	0.8	9.7	8.9	0.8	12.3	11.2	1.1	10.2	9.3	0.9
平均気温(℃)	13.4	13.5	▲0.1	15.9	13.9	2.0	17.8	16.2	1.6	15.7	14.5	1.2
降水量(mm)	52	22	30	11	26	▲15	13	20	▲7	76	68	8
降水日数(日)	5	4	1	3	4	▲1	1	3	▲2	9	11	▲2
日照時間(h)	54.9	56.7	▲1.8	63.9	45.9	18.0	43.5	44.1	▲0.6	162.3	146.7	15.6

注1) 比布アメダス観測値。

2) 平年は比布アメダス前10か年の平均値。

3) ▲印は平年に比べて減を示す。

2. 作 況

1) 水稻の部

作 況 平年並

事由： 移植（5月19日）後、活着には10日程度要した。6月は好天により生育が進み、葉数・茎数・草丈ともに増加した。

6月20日現在の主稈葉数は成苗「きらら397」を除きほぼ平年並で、㎡当たり茎数は全ての品種・苗とも平年対比99～123%であった。また、草丈は全ての品種・苗で平年と比べ-1.2～+2.8cmであった。以上より、生育進度の遅延はなく、茎数も平

年並に確保されていることから、目下の作況は「平年並」である。

表2 6月20日現在の本田生育

品 種 苗	主稈葉数 (枚)			茎数 (本/㎡)				草 丈 (cm)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	対比(%)	本年	平年	比較
きらら397 中苗	7.6	7.6	0.0	450	454	▲4	99	26.2	26.8	▲0.6
ゆきひかり 中苗	6.9	6.7	0.2	430	350	80	123	25.7	26.9	▲1.2
イシカリ 中苗	7.3	7.2	0.1	468	395	73	118	34.0	31.2	2.8
ゆきまる 中苗	7.3	7.3	0.0	388	330	58	118	29.7	27.7	2.0
きらら397 成苗	7.6	8.0	▲0.4	513	488	25	105	28.8	28.2	0.6

注1) 平年値は平成6～10年の5か年の平均値。

2) ▲印は平年に比べて減を示す。

3) 本田耕種概要

施 肥 量 : N、P₂O₅、K₂O = 9.0、11.0、8.0 (kg/10a)

栽植密度 : 25株/㎡ (33.3cm × 12.0cm)

植え本数 : 中苗 ; 4本/株、成苗 ; 3本/株

移 植 日 : 5月19日

2) 畑作の部

(1) 秋播小麦 作 況 : 平年並

事 由 : 5月下旬まで気温が平年より低かったため、出穂期は平年より2～4日遅れた。草丈は平年より3～4cm低く、茎数は「ホクシン」でほぼ平年並であるが、他は平年より120～150本/m²多い。

したがって、目下の作況は平年並である。

表1 6月20日現在の秋播小麦の生育

品 種 名	出 穂 期 (月日)			草 丈 (cm)			茎 数 (本/m ²)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
ホロシリコムギ	6.16	6.12	4	94.2	98.3	▲4.1	763	613	150
タイセツコムギ	6.16	6.14	2	89.4	92.8	▲3.4	731	605	126
ホ ク シ ン	6.12	6. 8	4	89.2	93.2	▲4.0	727	715	12

注1) 「ホロシリコムギ」、「タイセツコムギ」の平年値は、前5か年平均値。

「ホクシン」の平年値は、前4か年平均値。

2) ▲は平年より減を示す。

(2) とうもろこし 作 況 : やや不良

事 由 : 播種期が平年より3日遅れ、5月の気温も平年より低く推移したため、出芽期は平年より7日遅れた。出芽以降は、気温が平年より高くなったため、生育は回復してきたが、現在のところ、草丈、出葉数とも平年を下回り、特に晩生の「P3732」の生育が平年より劣っている。

したがって、目下の作況はやや不良である。

表2 6月20日現在のとうもろこしの生育

品 種 名	出 芽 期 (月日)			草 丈 (cm)			出 葉 数 (枚)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
キタユタカ	6. 3	5.27	△ 7	42	44	▲ 2	7.5	7.6	▲0.1
P 3 7 3 2	6. 3	5.27	△ 7	34	42	▲ 8	6.7	7.6	▲0.9

注1) 平年値は、前5か年の平均値。

2) △は平年より早を示す。▲は平年より減を示す。

3) 平成10年度より栽植本数を 7576本/10aに変更した。

(3) 大豆 作況 : やや良

事由: 出芽期は平年より3日早く、出芽後の気温も平年を上回っていることから、生育は良好で、主茎長、主茎節数とも平年を上回っている。

したがって、目下の作況はやや良である。

表3 6月20日現在の大豆の生育

品 種 名	出 芽 期 (月日)			主 茎 長 (cm)			主 茎 節 数 (節)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
トヨムスメ	6. 3	6. 6	△ 3	11.7	8.2	3.5	4.0	3.5	0.5
トヨコマチ	6. 3	6. 6	△ 3	14.3	9.4	4.9	4.7	3.6	1.1

注1) 平年値は、前5か年の平均値。

2) △は平年より早を示す。

(4) 小 豆 作況 : やや良

事由: 出芽期は平年より1~2日早かった。出芽後の気温が平年を上回っていることから、主茎長、主茎節数とも平年を上回っている。

したがって、目下の作況はやや良である。

表4 6月20日現在の小豆の生育

品 種 名	出 芽 期 (月日)			主 茎 長 (cm)			本 葉 数 (枚)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
サホロショウズ	6. 7	6. 9	△ 2	4.6	3.9	0.7	1.2	0.8	0.4
エリモショウズ	6. 8	6. 9	△ 1	4.9	4.1	0.8	1.2	0.8	0.4

注1) 平年値は、前5か年の平均値。

2) △は平年より早を示す。

(5) ばれいしょ 作 況 : 平年並

事 由 : 植え付けの遅れと5月中旬の低温少雨のため、萌芽期は平年より5～6日遅れた。5月下旬の多雨と6月に入ってから的高温により萌芽後の生育は回復傾向にある。このため茎長は「農林1号」で平年よりやや短い、「男爵いも」はほぼ平年並である。したがって、目下の作況は平年並である。

表5 6月20日現在のばれいしょの生育

品 種 名	萌 芽 期 (月日)			茎 長 (cm)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
農林1号	6. 3	5.28	6	22	25	▲ 3
男爵いも	6. 3	5.29	5	24	23	1

注1) 平年値は、前5か年の平均値。

2) ▲は平年より減を示す。

(6) てんさい 作 況 : やや不良

事 由 : 前期から引き続き5月5半旬まで干ばつ傾向に推移し、移植苗の活着が遅れ生育が抑制された。5月6半旬の降雨でほぼ活着したが、6月に入り再度少雨となったため、生育は全般に停滞している。このため草丈および生葉数が平年をやや下回っている。したがって、目下の作況はやや不良である。

表6 6月20日現在のてんさいの生育

品 種 名	草 丈 (cm)			生 葉 数 (枚/株)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
モノホマレ	26	30	▲ 4	11.4	13.6	▲ 2.2
ストーク	27	35	▲ 8	11.4	12.5	▲ 1.1

注1) 「モノホマレ」の平年値は、前5か年平均値。

「ストーク」の平年値は、前2か年の平均値。

2) ▲は平年より減を示す。